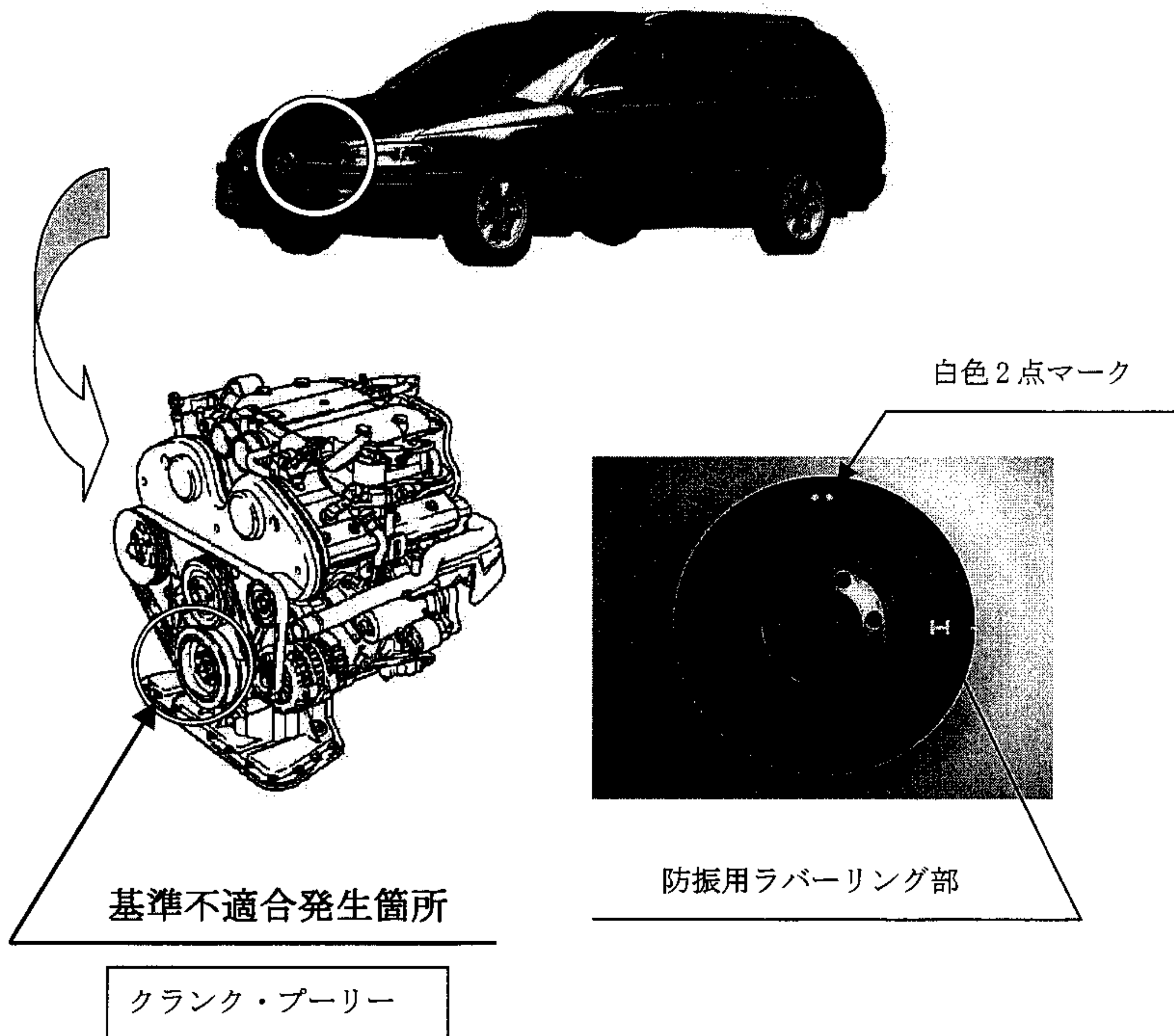


改善箇所説明図



原動機において、クランク・プーリーの防振用ラバーリング部の接着が不適切なため、接着面が剥離して異音が発生することがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該プーリーからベルトが外れてハンドルの操作力が増大するとともに、ベルトが当該プーリー取付け部にかみ込んだ場合には、原動機が停止し、再始動が出来なくなるおそれがある。

<改善方法>

全車両、クランク・プーリーの部品番号または識別マークを点検し、対象となるものは良品と交換する。

<識別>

全車両、当該部品の前面に白色ペイントで2点のマーキングを行う。

内は、交換部品を示す。